

QUALIFYING NEWS FLASH



Round

7

予選速報

2009 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第7戦 2009年8月30日(日) オートポリス

www.f-nippon.co.jp

発行人/編集人:
株式会社 日本レースプロモーション
〒102-0047 東京都千代田区九段南2-3-25

Series Partner

BRIDGESTONE

HONDA

TOYOTA

Series Supporter

三 人気酒造

Take Free

ご自由におとりください

タイトルはまだ諦めない!小暮卓史が連続ポールポジション!!
ランキング1、2位のデュバル、トレレイエは後方に沈む……



8月29日(土)、全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第7戦の予選がオートポリス(大分県)で行なわれ、No.32 小暮卓史(NAKAJIMA RACING)が2戦連続のポールポジションを獲得。2、3位は、2年目のNo.41 伊沢拓也(DOCOMO DANDELION)、ルーキーのNo.10 塚越広大(HFDP RACING)というフレッシュな顔ぶれとなった。

Q1で伊沢がNAKAJIMA RACING勢を破る!

13時45分より予定通り予選最初のセッション、20分間のQ1が行われた。セッション序盤はNo.32 小暮卓史とNo.31 ロイック・デュバルがワン・ツェーを占め、このラウンドも彼らの独壇場かと思われた。だが、ラスト1分でNo.41 伊沢拓也(DOCOMO DANDELION)が1分33秒015でトップに立ち、その後アタックした小暮はこのタイムを上回れず。Q1のトップは伊沢となった。一方、Q2進出を逃したのはNo.48 立川祐路(CERUMO/INGING)、No.37 大嶋和也(PETRONAS TOM'S)だった。



10分のインターバルの後、10分間のQ2セッションがスタート。ここでは、No.32 小暮卓史が1分32秒台に突入し、トップを奪う。No.31 デュバルはわずかに届かず2番手。3番手にはNo.41 伊沢が入った。セッション終了直後の計時ではNo.2 ブノワ・トレレイエ(LAWSON IMPUL)、No.7 国本京佑とNo.8 石浦宏明のTeam LeMansがQ2で脱落だったが、8番手のNo.20 平手晃平(ahead IMPUL)とNo.2 トレレイエのベストタイムが黄旗提示中だったために取り消され、No.20平手がQ2脱落、No.7 国本がQ3へ進出した。

アクシデントに動じず小暮が快走!!

Q3への進出車両の決定に時間が掛かったため、Q3の開始は8分遅れの15時43分となった。ここで思わぬアクシデントが発生。タイムアタックに入ったNo.31 デュバルがジェットコースターストレートから

60Rに入るところで姿勢を乱してスピン! そのままコースを飛びだし、タイヤバリアにクラッシュ。コースには戻ったものの、フロントウイングが外れており、この後のアタックは不可能だった。

このアクシデントにも動じず、トップタイムを出したのはNo.32 小暮だ。1分32秒556のコースレコードを叩き出し、前戦に続き今季3回目のポールポジションを獲得。2番手は自己最高タイとなるNo.41 伊沢。3番手にはこちらも自己2回目になる予選3位のNo.10 塚越広大(HFDP RACING)、4番手には前戦優勝のNo.36 アンドレ・ロッチャー(PETRONAS TOM'S)がつけた。

なお、予選終了後に競技団の裁定ミスによりQ3を走ってしまったものの、Q2で黄旗中にベストタイムをマークしたデュバルのタイムが抹消され10番手に。さらに、Q3での黄旗区間を通過しながら自己ベスト出したライアンも、そのタイムが抹消され7番手となった。その結果、5番手に国本、6番手に松田が浮上。石浦も8番手に浮上した。





Pole Position: 小暮 卓史 NAKAJIMA RACING / #32

チャレンジャーのつもりで守ることなくレースをする

今回はすごく接戦になるだろうなと思っていたんですけど、その予想通りの展開になりました。路面がバンピーで、マシンコントロールもすごく難しかったです。クルマのセットアップも、最初は決まっていなかったんですけど、そこから徐々に、徐々にバランスを取って行きました。Q1では伊沢選手とかがすごく速くて、ちょっとヤバいなって

いう雰囲気もありましたけど、何とか前後バランスを詰めて行って、最後にポールポジションが獲れて良かったです。

タイトル争いは、やっぱりロイックが圧倒的に有利なことには変わりはないと思います。僕はチャレンジャーのつもりで守ることなくレースをしたいと思います。



2nd: 伊沢拓也 DOCOMO TEAM DANDELION RACING / #41

まずスタートでトップに立って優勝したい

今までずっと調子が悪かったけど、チームが体制面を少し補強してくれ、非常にクルマが乗りやすかった。Q1でトップだったので、そのままQ3まで行きたいと思ってました。守りに入ったわけではないけど、コンディションが思ったほど良くなって。まだまだ僕のドライビングでは、小暮さんとかには叶わないなと。レースではスタートでトップに立ち、上手くレースをマネジメントして、優勝したいです。

This race 1



PP

32 小暮 卓史
NAKAJIMA RACING
Qualify 1: 1'33.016
Qualify 2: 1'32.724
Qualify 3: 1'32.556



3

10 塚越 広大
HFDP RACING
Qualify 1: 1'33.736
Qualify 2: 1'32.946
Qualify 3: 1'32.867

7 国本 京佑
Team LeMans
Qualify 1: 1'34.200
Qualify 2: 1'33.589
Qualify 3: 1'33.675

5

Starting Grid

Race start: 14:30

タイムスケジュール(決勝日)

8:25	Vitz 決勝(8周)
9:15 >> 9:45	Formula NIPPONフリー走行
9:55 >> 10:10	サーキットサファリ
10:35	FJ1600 決勝(10周)
11:25 >> 12:10	ピットウォーク
12:45	F3 Round14 決勝(20周)
14:30	Formula NIPPON 第7戦決勝(54周)

Weather
本日の天気予報(オートポリス)
Yahoo!天気情報 2009年8月29日 18時30分発表

時間	9:00	12:00	15:00	18:00	21:00
天気					
℃	26	29	30	28	26

Pit Assignment

10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42			
*	10	40/41	*	*	*	7/8	*	*	*	36/37	31/32	*	*	48	*	20	1/2	*																	
																	Pit Road ▶												First Corner ▶						



41 伊沢 拓也
DOCOMO TEAM DANDELION RACING
Qualify 1: 1'33.015
Qualify 2: 1'32.808
Qualify 3: 1'32.814



36 A. ロッテラー
PETRONAS TEAM TOM'S
Qualify 1: 1'33.328
Qualify 2: 1'32.935
Qualify 3: 1'33.202

Round 7 AUTOPOLIS Race Preview - 第7戦決勝レースの見どころ -



ヤングパワーの圧力に小暮はトップを守れるか!? 伊沢と塚越の動向にスタートから目を離せない!

ポイントリーダーのロイック・デュバルが予選10番手、ランキング2位のブノワ・トレイエが予選9番手に沈んだ昨日の予選。これに対し、ポールポジションを獲得したのはランキング3位の小暮卓史だった。つまり小暮にとっては、大チャン

ス到来。今日のレースで小暮が優勝もしくは2位入賞し、デュバルが7位以下もしくはタイヤに終われば、ギリギリ最終戦までタイトル争い踏み止まることができるからだ。そのためにも、今回は小暮のスタートが最大の注目ポイント。そんな小暮に予選で続いたのは、何も失うものがないうえ、毎回好スタートを決めている活きのいい若手、伊沢拓也(写真)と塚越広大。さらに予選4番手には、前回のもてぎ

でもロケットスタートを決めて優勝を果たしたアンドレ・ロッテラーがおり、まさに小暮包囲網ができあがっているのだ。一方、前回のもてぎでフライングを取られている小暮は、これまでポールから好スタートを決めた実績が非常に少ない。それだけに今日のスタートでも相当なプレッシャーが掛かることは必至。今回こそ、そのプレッシャーを跳ね除けることができるのか? その一点は決して見逃せない。



3rd: 塚越 広大 HEDP RACING / #10

今までで一番悔しい予選3位です

Q1ではタイヤの温め方が上手く行かなくて。でも、あとは思ったように温められましたし、クルマも本来の力を発揮することができたと思います。Q3は、ロイック選手が目の前で飛び出して、ちょっといつも通りに走れませんでした。本当にセクター3でもすごがんばったんですけど、もう少しというところで伊沢選手に負けてしまいました。ですから、予選3位は3回目なんですけど、今までで一番悔しいですね。



4th: アンドレ・ロッターラ PETRONAS TEAM TOM'S / #36

僕たちはトヨタのベスト。もちろん、表彰台を狙う!

Q3はアタックのタイミングが悪かった。セクター1はまずまずだったのに、小暮(卓史)がゆっくと走って…。残念だけど4番手の順位は悪くない。いいスタートを切れたら、前に出られる。クルマの調子も徐々に良くなって、基本セットも見えてきた。このサーキットはドライバーサーキットでもあるし、明日は楽しみ。ホンダエンジンが強そうだけど、僕たちはトヨタのベスト。もちろん、表彰台を狙います!



5th: 国本京佑 Team LeMans / #7

クルマも良くなっているので、決勝が楽しみ

朝のフリー走行を終えて、乗りやすい感じではなかったので大きくセットを変えて、乗りやすくなりました。(Q3まで出走して)いつもよりも多く走行できたし、クルマも少しずつ良くなり、決勝が楽しみです。ここはF3でも走っているし、去年はSUPER GTでも走っている、攻め甲斐があるところですね。決勝ではとてあえず最後まで走りきることが大事。抜きにくいコースですが、チャンスがあれば抜きに行きます。

will be a decisive, even the champion would be settled.

早くも波乱が起こったオートポリス決戦! 果たして勝者は? タイトルの行方はどうなる!?



40 R.ライアン
DOCOMO TEAM DANDELION RACING

Quality 1: 1'33.679
Quality 2: 1'33.282
Quality 3: 1'45.689

7

2 B.トレレイエ
LAWSON TEAM IMPUL

Quality 1: 1'33.879
Quality 2: 1'37.590
Quality 3: -

9

20 平手 晃平
ahead TEAM IMPUL

Quality 1: 1'33.475
Quality 2: 1'49.571
Quality 3: -

11

48 立川 祐路
CERUMO/INGING

Quality 1: 1'34.463
Quality 2: -
Quality 3: -

13

6

1 松田 次生
LAWSON TEAM IMPUL

Quality 1: 1'33.693
Quality 2: 1'33.045
Quality 3: 1'33.953

8

8 石浦 宏明
Team LeMans

Quality 1: 1'33.944
Quality 2: 1'33.592
Quality 3: -

10

31 L.デュバル*
NAKAJIMA RACING

Quality 1: 1'33.023
Quality 2: 1'48.331
Quality 3: -

*No.31は、Quality2において競技団の裁定ミスによりQuality3を走行。よってQuality2タイムを採用する。

12

37 大嶋 和也
PETRONAS TEAM TOM'S

Quality 1: 1'34.443
Quality 2: -
Quality 3: -

予選日: 2009年8月29日(土)
天候: 晴
路面: ドライ
予選通過: 1'39.526 : 01/107%

Round 7 AUTOPOLIS TOPIC

デュバルのチャンピオン決定もあるか!? 小暮の大逆転は優勝だけだ

2009年のフォーミュラ・ニッポンもこの第7戦を入れても残り2戦。となると気になるのはドライバーズ・チャンピオンの行方だ。ランキングトップはNo.31 ロイック・デュバルで45ポイント。2位のNo.2 ブノワ・トレレイエが39ポイント。そして3位が、今回ポールシッターとなり1ポイントを加えたNo.32 小暮卓史。可能性が残るのはこの3人だけである。

まず一番厳しいのは小暮だ。ここで勝利し、最終戦もポールトゥウインなら最大48ポイントとなる。だがこの上で、デュバルが残り2戦で2p以下でなくてはならない。もちろん、トレレイエも2戦で9

ポイント以下が条件となる。つまり、とにかくここで勝利を得なければ話にならないのだ。

トレレイエ(写真)もこのレースを終えてデュバルに10ポイント差になれば終了だ。予選でデュバルの前を得ただけに、彼に抜かれず最悪でも表彰台に上がり、最終戦で互角にしたい。このように現在ランキングトップ、誰よりも多い3勝を挙げているデュバルは、間違いなく有利である。この3者の状況を理解すると、より興味深い決勝レースとなるだろう。



第7戦結果によるポイント計算

Pos.	No.	Driver	現在ポイント	差	決勝ポイント								
					1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位以下
1	31	L.デュバル	45		55	53	51	50	49	48	47	46	45
2	2	B.トレレイエ	39	-6	49	47	45	44	43	42	41	40	39
3	32	小暮卓史	27	-18	37	35	33	32	31	30	29	28	27

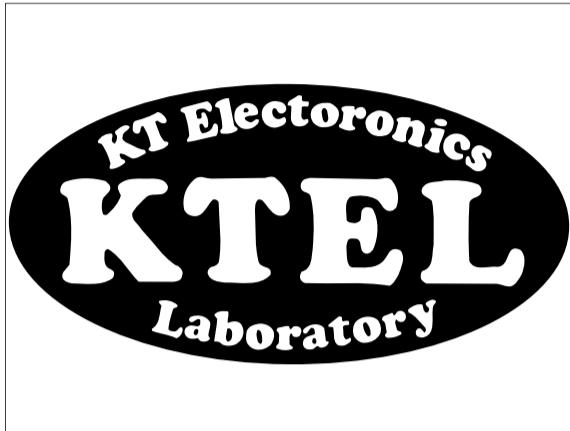
※グレーはタイトル可能性なし

Lap up Formula NIPPON!



株式会社 ニコン
株式会社 ニコン イメージング ジャパン

At the heart of the image



Support races qualifying result (top10)

全日本フォーミュラ3選手権 第13戦 決勝結果

Po	No	Driver	Machine	Time/Gap
1	36	井口 卓人	PETRONAS TOM'S F308	30'32.408
2	1	M.Ericsson	PETRONAS TOM'S F308	-3.600
3	62	嵯峨 宏紀	DENSO・ルボークF308	-11.410
4	2	K.Cozzolino	TODA FIGHTEX	-13.234
5	37	国本 雄貴	PETRONAS TOM'S F308	-16.508
6	12	安田 裕信	ThreeBond	-17.109
7	33	岩崎 祐貴	イワサキインダストリーF308	-25.638
8	7N	山本 尚貴	HFDP RACING	-29.994
9	23N	佐藤 公哉	NDDP EBBRO	-32.026
10	22N	千代 勝正	NDDP EBBRO	-36.138

周回:14周 / 天気:晴れ / コースドライ / 出走:16台 / N:Nクラス

ネットカップヴィッツレース西日本シリーズ 第3戦 予選結果

Po	No	Driver	Machine	Time/Gap
1	73	福田 明浩	TRYとまと&メロン/DIヴィッツYH	2'25.537
2	362	田ヶ原 章蔵	GOODYEAR Racing Vitz	2'25.872
3	93	橋本 元	DLとまとNヤサカムVitz	2'26.386
4	641	神吉 好弘	谷山モーターADVANTヴィッツ	2'26.927
5	777	野田 浩介	GYEVO出口病院imVitz	2'26.959
6	321	小山 幸一郎	ネット九州.GY WAKO'S Vitz	2'27.027
7	132	鎌田 こういち	OMV☆STF-R☆HSP☆Vitz	2'27.032
8	328	渡辺 和喜	ネット大分・TWORKSプロムVitz	2'28.714
9	96	福積 偉士	チームケイスケ・ネット大分Vitz	2'29.040
10	92	小島 史武	マイクロゼロGYヴィッツ	2'29.201

天気:晴れ / コースドライ / 走行:14台

FJ-1600/S-FJ ゴールドカップレース シリーズ第4戦 予選結果

Po	No	Driver	Machine	Time/Gap
1	1s	福田 詩久	FSプロジェクト戸田	2'03.148
2	2	小島 雅也	SEVタツミ坂本屋酒店02ED	2'05.161
3	33s	吉田 宣弘	タツミレーシング☆Gヨシダ☆ED☆KKS	2'05.175
4	11	池田 雄太郎	CarCare/KEDA☆タツミED	2'05.464
5	23	宮本 健一	KMTSLレーシングチームSk-96	2'05.656
6	5	山本 克哉	三宅MR☆天神整骨院/免許とるな	2'05.868
7	12	南 学	タツミレーシング	2'06.421
8	61	山浦 賢智	タツミレーシングSK96ED	2'06.449
9	34	佐藤 修平	(株)エアロードテック96タツミ	2'06.633
10	88	青柳 英和	DUB ROCKERS&SLASHタツミ	2'06.815

天気:晴れ / コースドライ / 走行:15台 / slはS-FJ, それ以外はFJ-1600

本紙への広告掲載のお問合せは:

JRP
Japan Race Promotion Co., Ltd.
株式会社 日本レースプロモーション
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25
03-3237-0131
http://www.f-nippon.co.jp

編集制作: SIM co., Ltd. / JRPオフィシャルフォトグラファー: 小林稔、大西靖
撮影機材: Nikon D3, D3X, NIKKOR Lenses

Entertainment

ピットウォーク



大人気のピットウォーク! マシンを間近で見たり、憧れのドライバーからサインをもらったり、レースクイーンを撮影するのもいいかも。
開催時間: 11:25~12:10
参加料金: 2,000円(中学生以上)
集合場所: メインスタンド横ピットウォーク入口

10:15~10:40 エンジン開発裏話トーク



今年から投入された新型エンジンの開発秘話から裏話まで、そのすべてが紹介されます。
会場: イベント広場メインステージ
出演: 永井洋治 トヨタ自動車株式会社
モータースポーツ部 主査
坂井典次 株式会社本田技術研究所
四輪開発センター MSブロック 主任研究員

10:55~11:15 フォーミュラ・ニッポントークライブ



トークライブでは決勝を前にした参戦ドライバー、監督から本音や裏話が聞けるかも?
会場: イベント広場メインステージ
出演予定: 小暮卓史選手、中嶋悟監督

13:00~13:15 レースクイーン・オンステージ

フォーミュラ・ニッポンを彩るレースクイーンの華やかなステージをお楽しみに!
会場: イベント広場メインステージ

オートポリスならではのイベントも目白押し!



フォーミュラ・ニッポンの決勝前セレモニーを彩る文化芸能「山鹿灯籠踊り」をはじめ、おいしい食文化を味わえる「うまかもんストリート」、「新型ハイブリッド車展示・試乗会」など、サーキット各所で見逃せないイベントがいっぱいです。

廃タイヤ利用のエコでおしゃれなパステース

防水性、耐久性に、デザイン性も優れたパステース。フォーミュラ・ニッポン参戦チームの監督、選手、スタッフ専用アイテムのレプリカ版で、廃タイヤグッズブランド『HEVEA』(株式会社コーハン)とフォーミュラ・ニッポンによる公式コラボレーショングッズです。今シーズン限定100個のみのレアアイテム。お見逃し無!! おおよそのサイズ横 136mm × 縦 236mm。ローソンチームインパルテントなどに販売。2,100円(税込)



LAWSON TEAM IMPULテント

イベント広場のLAWSON TEAM IMPULテントには、今日だけの特別企画がいっぱいです!

IMPULマシン搭乗体験

小学生以下のお子様、女性限定でIMPULマシンのコックピットに搭乗していただけます。
※詳細は、IMPULテントスタッフまでお問い合わせ下さい。

IMPULくじ

IMPUL応援グッズを1,000円お買い上げごとに1回、クジにチャレンジ! ローソンだけでなく、aheadバージョンもご用意していますので、是非足を運んでみてください。

Information media

Find your Style

J SPORTS



J SPORTSでは今年もFormula NIPPONを全戦放映をします。サーキットに会場できないファンに、レースの臨場感をお届けします。

決勝生放送 8/30(日) 14:00~17:00 第7戦 決勝 オートポリス J sports 1
決勝再放送 8/31(月) 23:45~25:45 第7戦 決勝 オートポリス J sports 1
9/3(木) 16:00~18:00 第7戦 決勝 オートポリス J sports 1

○番組ホームページ: http://www.jsports.co.jp/tv/motor/f_nihon/



激走!GT

9/13(日)の「激走!GT」は、Formula NIPPON特集!!

毎週日曜日 17:30~18:00 テレビ東京系で好評放送中!
TX系列6局ネット: テレビ東京、テレビ大阪、テレビ愛知、テレビ北海道、テレビせとうち、TVQ九州
RKK熊本放送 毎週水曜日23:54~ / OBS大分放送 9/4から毎週金曜日26:49~
○番組ホームページ: <http://www.tv-tokyo.co.jp/gt/>

F-PROJECT

NTT docomoのフォーミュラ・ニッポン通信実験サイト。車載映像とテレメトリデータを配信します。○番組ホームページ: <http://www.f-project.tv/>



Motorsports Channel

ケータイでライブタイミングで走行中の全車両の順位、ラップタイム、ピットインの情報をリアルタイムでチェック! レースをより面白くする情報満載です。

フォーミュラ・ニッポン公式サイト

www.f-nippon.co.jp



フォーミュラ・ニッポンの最新情報なら、こちらにアクセス! ファンクラブ会員も公式サイトにて随時募集中です。

DVD



2008 Formula NIPPON 総集編

絶賛発売中!

2008年の熱戦を振り返る。松田、小暮のオンボード映像、星野監督のインタビューも収録。
¥3,990(税込)。
全国のローソン、Loppi、J SPORTSオンラインショップ(<http://shop.jsports.co.jp/>)、その他取扱店でお買い求めください。

2009年 全日本選手権 フォーミュラ・ニッポン第8戦 スポーツランドSUGO

同日開催 2009年全日本フォーミュラ3選手権 第15-16戦
フォーミュラチャレンジジャパン 第13-14戦

前売観戦券(2日間有効)大人5,000円 / ペア9,000円 / 中学生以下無料
 パリエチケット(エグゼクティブ): 大人27,000円 / 子供9,000円 / ペア52,000円
 パドッククラブパス: 大人20,000円 / 子供7,000円
 当日観戦券: (予選日)1,500円 / (決勝日)6,000円

【ネットのお申し込み】
 LAWSON / ローソン.com / コード22007
 フォーミュラ・ニッポン / フォーミュラニッポン.com / コード22007
 CNプレイガイド

9/26 SAT 予選日
9/27 SUN 決勝日

2009 フォーミュラ・ニッポン年間スケジュール

Rd.1	4/4,5	富士スピードウェイ	Rd.5	7/11,12	鈴鹿サーキット
Rd.2	5/16,17	鈴鹿サーキット	Rd.6	8/8,9	ツインリンクもてぎ
Rd.3	5/30,31	ツインリンクもてぎ	Rd.7	8/29,30	オートポリス
Rd.4	6/27,28	富士スピードウェイ	Rd.8	9/26,27	スポーツランドSUGO

子どもたちがビックリのメカニック体験 地元の児童14人がTeam LeMansのピットを訪問

地元の上津江小学校の児童14人が、第7戦の前日、28日の夕方にTeam LeMansのピットを訪問しました。これは『小学生体当たり「突撃」ピットレポート』と銘打ってのメカニック体験でした。メカニックたちから本

物の道具を見せてもらい、レーシングタイヤを持ち上げてみたり、燃料給油のノズルをマシンに差し込んでみたりと大興奮! 日頃はできないことを次々と体験して、「すごーい!!」と大きな歓声を挙げていました。



Flash of Revolution

革新の閃光 - "FN09" Debut

レーシングドライバーのプライド。それは誰よりも速いこと。オーバーテイクの意志を示す光が煌めくとき。マシンは閃光となってストレートを駆け抜ける。2009年、さらに過激に進化したフォーミュラ・ニッポン。男の戦いがそこにある。

The Real Racing Sport: Formula NIPPON